



IEF Weekly

2011 年
第 61 号
通算第 228 号

<今週の内容>

政治・経済

- ・速報ベースの国勢調査が発表され、インドの人口は 12 億 1,000 万人
- ・海外からの直接投資 (FDI) を規制するガイドラインが変更され、外国企業のインド向け投資が容易になった

コラム

インドに対する相反する二つの見方

金融市場

- ・株式—金曜日には僅かに下がったものの、その前日までは 8 日間連続上昇し、累積で約 9%の急上昇
- ・国債—政府の新年度資金調達が今週から始まるのを前に、レンジ内での小動き。4 月 1 日は、銀行が年次決算で休業のため国債市場は取引低調
- ・為替—経常収支赤字が予想より小幅に留まりそうで、株式相場が上昇基調にあり、外資の流入も順調なため、ルピー上昇

その他

- ・リライアンス・インダストリーズ社が米国ヘッジファンド大手と組んで、金融サービス業に参入
- ・エッサー・グループが、通信合弁会社の株式の 3 分の 1 を、合弁相手のボーダフォン社に 50 億ドルで売却する
- ・JSW エナジー社と GVK グループが、オーストラリアで炭鉱買収を申し入れ
- ・米国インターナショナル・ペーパー社が、インドの製紙会社を買収する
- ・インドの化学品メーカーが、オーストラリアに化学品製造設備を建設
- ・インドの後発医薬品メーカーが、グラクソ・スミスクライン社の米国工場、及び医薬品ブランドの権利を買収
- ・インド証券取引委員会 (SEBI) が 100 億ドルの大型株式公開買い付けを承認

・米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1 ドル=45 インド・ルピーで計算。
・図表等の年度表示で、例えば 2010-2011 (10-11) は 2010 年度 (2010 年 4 月~2011 年 3 月) を意味します。
・出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。